

令和5年度 アクションプラン

| 令和5年度 若栗小学校アクションプラン - 1 - |  |
|---------------------------|--|
| 重点項目                      | 確かな学力の育成 (知)   |
| 重点課題                      | よりよい学び方の定着に向けたノート指導  |
| 現 状                       | ・学校全体で推進している4 A運動の「あかるくはきはきと」の具体的な目標として、自分の考えをノートに書き、話し合いを通して自分の考えを見つめ直そうとする、を評価項目とする。昨年度は「自分の考えをノートに書く、はっきりと伝える、友達の考えのよさを書き加える、自分の考えを見直して書き加える」という指導を繰り返したことで、よりよく学ぼうとする意識が高まってきた。今後は、新たな視点をもって自分の考えを見つめ直して再構築することができるノートの書き方が定着することで、より一層主体的に授業に取り組み、学力向上につながることを期待している。 |
| 達成目標                      | 「自分の考えを見直そうとしているか」について自己評価し、できたと評価した子供が、全校の80%以上になることを目指す。   |
| 方 策                       | ・「身に付けたいノートの書き方」の例を手本とし、日頃から学級全員で取り組む雰囲気を醸成する。また、自己評価を行い、よりよい学び方の定着化を図っていく。  |
| 外部評価                      | 学校評議員会   |
| 公開の方法                     | 学校 (学年) だより、ホームページ、学年懇談会   |

| 令和5年度 若栗小学校アクションプラン - 2 - |  |
|---------------------------|--|
| 重点項目                      | 健やかな体の育成 (体)   |
| 重点課題                      | メディアとの上手な付き合い方 (メディアコントロール) の推進  |
| 現 状                       | ・児童は日常的に長時間テレビやYouTube等を視聴していたり、ゲーム機やスマートフォン等と接する機会が多かったりし、それが健康面、学習面で様々な問題に結びついている。そこで令和元年度から毎月0のつく日を「ノーメディアデー」とし、児童の健全な生活習慣の形成を目指して取り組んできた。令和3年度からは「メディアコントロールデー」と改称し、電子媒体全般と適切な距離感を保ちながら自己調整しながら接することができるようになることを目指しているが、まだまだ意識の高まりが弱いように感じる。 |
| 達成目標                      | 「メディアコントロールデー」への取組として、家族で決めたメディア視聴のルールを守り、コントロールできたと評価した子供が80%以上になることを目指す。   |
| 方 策                       | ・学級活動等での保健指導と結び付けながら、メディアコントロールを呼びかけ、児童に意識させる。毎月0のつく日のメディアコントロールカードへの記入や、学期ごとのとやまゲンキッズ作戦カードから児童の実態を把握する。「メディアコントロールデー」には、今年度から家族でメディア視聴のルールを決めて、子供、保護者双方が評価し、活動の見直しを図っていく。   |
| 外部評価                      | 学校評議員会   |
| 公開の方法                     | 学校 (学年) だより、ホームページ、学年懇談会   |

| 令和5年度 若栗小学校アクションプラン - 3 - |   |
|---------------------------|---|
| 重点項目                      | 豊かな心の育成 (徳)   |
| 重点課題                      | あいさつを重点とした4 A運動の推進  |
| 現 状                       | ・本校では、登校時の児童玄関前で、登校班同士があいさつを交わし合う「あいさつりレー」に長年取り組んでいる。離れた場所からでも、積極的にあいさつをする児童がいる一方、声をかけられてもあいさつの声が聞かれない児童もいる。4 A強調週間のあいさつの振り返りに「○人にあいさつをする」という自分の目標を設けることで、意欲的に取り組む児童が増えた。マスクの着用や声を出すことについて戸惑いがある児童もいるように思う。今年度は、それらの見直しをきっかけに、元気な声を出して気持ちのよいあいさつをすることを目指していきたい。 |
| 達成目標                      | 4 A運動のあいさつについて自己評価し、「元気よくあいさつできた」と評価した子供が85%になることを目指す。  |
| 方 策                       | ・計画委員会が中心になって、毎朝、児童玄関でのあいさつりレーを呼びかける。<br>・4 A運動強調週間には、あいさつについて、自分の目標を設定して取り組む。<br>・週1回学級タイムでSSTを取り入れ、気持ちのよいあいさつや声かけについて考え実践する。  |
| 外部評価                      | 学校評議員会  |
| 公開の方法                     | 学校 (学年) だより、ホームページ、学年懇談会  |

